

プーミポン・タイ国王のご崩御を心より悼んで



謹 啓

このたびのプーミポン・アドゥンラヤデート・タイ国王のご崩御にあたりまして、ご支援者の皆さま方から深いお心が込められた追悼のお言葉を数多くいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。

70年間、国民と共に歩み、国民の心の中に生き続けて来られたプーミポン国王がご逝去されて、私どもタイ国民はいま、深い悲しみに包まれております。さりながら悲嘆にくれるだけでなく、今まで国王ご自身から教えていただき、導いていただいた数々の教えと言葉を今一度しっかり思い起こして、歩んでいかなければならないと省みております。

ドゥアン・プラティープ財団ではご崩御が発表されました翌10月14日に財団の正面玄関前にご遺影を掲げ、19日にはクロントイの住民の皆さまや財団のご支援者の方々約400名とご一緒に追悼式を催して、安らかにご永眠いただくようお別れとお祈りをささげました。

これからは、タイ国民が持っている歴史と伝統のある団結と協力の心を一層発揮して、悲しみを克服して歩んで行けるよう日々努力してゆかねばならないと思いを新たにしております。

皆さま方のお心づかいに、衷心より感謝申し上げます。

謹 白

2016年10月19日

ドゥアン・プラティープ財団創設者

プラティープ・ウンソンタム・秦